

インとアウトの関係と 東京と京都・大阪の話を 一緒にしてもらったら困ります。

■PROFILE■

OROCHI・YAMADA **山田大蛇** [新聞記者・1960年生まれ]

氏の顔は黒くて大きい。肌はモチ、色は白ときている。時代は変わった。靴を何足も潰すという新聞記者が少なくなった中で、氏は今年に何十足も潰している。はっきり言ってハップハザード・リマークスの切り札であるがこちらにも並々ならぬ覚悟が必要だ。関西の記者の中ではトップクラスの洒落者である。また、ワールドワイドに雑貨を愛している行商人の顔も持つ。

まんちゃん、
また来たよ。

はちきれんばかりの愛情と、
切ないだけの愛情が、
交じり交じった末にこの店
はできた。
寂しかったら来ればいい。
嬉しかったら来ればいい。
優しくを、
煩わしいほど押しつける。
行く先は、萬三。
好きなのは、萬三。

MANZO DIAMOND店

中京区新京極四条上ルDIAMONDビル3F
075・255・4997
11AM～8PM

MANZO 七条店

東山区七条京阪東入ル南側ファミリーマート2F
075・561・0301

うどん&酒 11AM～11PM CAFE & SPAGHETTI 11AM～11PM

CLUB FAME COLUMN 1989.
HAPHAZARD REMARKS
FROM KYOTO JAPAN

ラジカル・ガジベリ・ピンバ・システムのいとうせいこう氏が、元編集に携わっていたホットドッグプレス(講談社刊)という雑誌の5月25日号誌上、214ページで書いていた「IN&OUT」は面白かった。このページは氏が毎号担当しているワールドアトラスで、この号はIで始まる語の特集。それ迄もこのページは気になってはいたのだが、どうも理詰りという感じが好ましくなかった。しかし、Iの項に来てようやく10回目(Aの前にプレ・シリーズが一度あった)にしていとう氏の面目躍如。兎に角、要約すればこうなる。「インとアウトという時代の二分法の構造には問題がある。内部・外部と区切った場合、常にアウトにある斬新な事象は、それがインだと言われ始めた瞬間に内部のものとなされ、インと言われた動機である斬新さを失ってしまふ。確かに筋の通った分析である。しかし、この分析を誤った捕らえ方で方法論に挿げ替えると異に嵌まる。例えば、こうだ。

東京がインならば、京都や大阪はアウト。東京の範疇なんでもつさに決まっている。京都や大阪は格好ええよ。何たってアウトなんやから。いつだってインになれる。アウトなんやから。ワタシが審判なら、あなたは即刻アウトにする。インとアウト、ちゃんとかわかってるのだから。街は流行じゃない、現実なんです。そのへん、是非良しなに。でないともうこんな話、二度とできませんからね。(かしこ)

『もうちょっと、のためのライブ』⑥ 女の子だけの“ラッキー♪”

■PROFILE■

BIN・KUROSUMI **瓶 黒墨** [アパレルメーカー勤務・1960年生まれ]

今年90本のライブアクトを観た。アイドルの歌は一曲も知らない。10年計画のジャズ・プレイヤー志望者どうそぶくが、何故かアイドル歌手のコンサートでハチマキ巻いてハッピー着た妙に気の弱い兄ちゃんとたいして変わらない印象を受ける。アパレルメーカー勤務5年の彼はまだアカぬけない。「ちょっと違うんとちゃうの」と指が首をかしげる蕭々こしを得意とする。街でアルマーニをアルマジロのように着ている男がいたら99%彼である。

私はアパレルメーカーに勤めながら大学にも通っているのだが、その同級生達が先日アメリカ旅行の際にはえるにまかしていた髭をみてのさまさまな反応の一つに「なんやお前プータローするん？」というのがあった。別に1月の入院プラス半年のリハビリが必要なわけじゃない、すぐ剃ったらいいもんなのにもすごい発想やなと思いつつ「プータロー」という言葉のまるで差別用語のような色合いにおどろいてしまいました。

「男女同権」とか平等とかずつとずつと言われてるけど、実は女性はずっとその立場を作り、逆転しつつあるんじゃないだろうか？女性がこの世の中で性差をどうしたいのか、ということについては、おそらく「男性と同じ条件で」生きるようってことだと、細かい条件はのぞいて思うんだけど、今の女性の多くの気持ちは10チャン十囀朝の遙洋子さんみたいに「女が女らしくなんて最低、けど男は男らしくなくっちゃダメ」というノリではないだろうか。このごろよく考えるのは、実は女性って本能なんかでできるだけ痛いことは男にさせよう、と思ってるんちゃう、ということ。少々家の中で男にいじめられても戦争で殺されるより女性の解放を叫んだ人って知らないし、いままですつと女性は自分達にとつて「おいしい」時を狙ってたような気がするのだ。そして女性はほんどん力を伸ばすのに対して男性は優しくして、オシャレで、楽しくて、イザという時には女性を身を犠牲にして守るという存在に近づいていく。ペットのドーベルマンとちゃうんやしね……。

愛がなければ車は売れない。
だから、ここで車を買う人はかしこい。
そんなわけで、ここのお客さんは多い。
多いということは安く売れる。
コヤマモーターズ、きつと正解だ。

KOYAMA MOTORS

659Hongawara-cho, Shichi-jo, Higashi-ohji,
Higashiyama-ku, Kyoto, 605 Japan
TEL. (075) 561-6359 FAX. (075) 531-3533

おうやん BOUTIQUE **OUYAN**
SINCE 1986 22-9 SHINMEI MIYANAGASHI, UJI-SHI, KYOTO PHONE 0774/2112008

お見知りおきを、
おうやんです。

マイファッションブティック
〒611 宇治市神明町東22-9
TEL. (0774) 211-2308
FAX (0774) 211-2519

レンタルブティック
〒611 宇治市小倉町神楽田9-3
TEL. (0774) 20-2067

A・B・C・D・EACH TIME

ボクはオヤジのLPが好き。
オヤジもボクのCDが好き。

PHONE 075・492・1444
Imported Record Shop
CD & Imported Record Shop

輸入CD二枚からでもオーダー可
中古CDの在庫豊富

北山通新町西入ル南側
岡崎ビル2F(火曜休)